



# 朝 暁

旭中学校  
第10号  
R8. 1. 7

## 学校教育目標

『豊かな心を持ち、主体的に  
未来を切り拓く生徒の育成』

## 新しい年の幕開けに

～人間万事塞翁が馬～

四街道市立旭中学校長 村上 伸

新年明けましておめでとうございます。  
令和8年、新しい年の幕開けです。皆さん  
は14日間の冬休みをどのように過ごされ  
たでしょうか。

さて、今年の干支は「午（うま）」です。  
昔の人は十二支で時刻を表しました。例え  
ば「子（ね）の刻」は午前0時を中心とし  
た前後2時間（午後1時から午前1時）  
のことを指します。午は7番目であり、昼  
の12時（正午）を中心とした前後2時間  
（午前11時から午後1時）となります。  
現代の「正午」は昼の12時がちょうど「午  
の刻」にあたることから「正午」と呼ばれ  
るようになったそうです。「午前」「午後」  
という言葉もこれが由来とされています。  
方角では南にあたり、十二支のなかでも、  
午は成長や成功・繁栄の象徴として、縁起  
のよいものとされています。

この「午」にちなんで、ある諺（ことわ  
ぎ）を一緒に振り返りたいと思います。中  
国の諺「人間万事塞翁が馬（じんかんばん

じ さいおうがうま）」についてです。  
広辞苑では、この意味を「人生は吉凶・  
禍福が予測できないことのたとえ」と述べ  
ています。話の概要は次のとおりです。

中国のお城の近くの村に住むおじいさんが  
一人息子と暮らしていた。ある日、唯一の財産  
として飼っていた馬が逃げてしまった。それを  
知った近所の村人は、おじいさんを慰めた。し  
かしおじいさんは冷静に、「いやいや、これは  
何か良いことの始まりかもしれない。」と言っ  
ていた。

2、3日すると、その馬は、さらに素晴らし  
い名馬と一緒に連れて帰ってきた。村人は「良  
かったですね。」と騒いだが、おじいさんは冷  
静に、「いやいや、これは何か悪いことの始ま  
りかもしれない。」と話していた。

息子がその名馬に乗っている時に落馬し、足  
を骨折してしまった。村人はまたやつてきて、  
「これは大変なことになりましたね。」と騒い  
だが、おじいさんは、「これは、何か良いこと  
の始まりかもしれない。」と冷静に話した。

しばらくして戦争が起こった。村の若者は戦  
争に駆り出され、ほとんど全員が死んでしまっ  
たが、おじいさんの息子は、足のケガのために  
戦争に行かず生き残った。

村人のように一喜一憂するのではなく、  
おじいさんのようにどっしり構えよう、そ  
のような意味であると解釈することができ  
ます。人生は何が起こるか分かりません。  
長い人生の中では、「一見、良くないこと  
が起こったが、そのことが、後から見ると  
自分が成長できる絶好の機会であった」と  
感じる場面が何度かあると思います。楽し  
いことや嬉しい事、つらい事や悲しい事など、  
我々が生きていく中では様々なことが起こ  
りますが、何が幸せで、何が不幸せである

かは、その場ですぐに決まるものばかりではありま  
せん。

目の前のことに一喜一憂することなく、今できる  
ことを着実に、丁寧に積み重ねていく。人にはそれ  
ぞれに「塞翁が馬」があると思います。成功したこ  
とに慢心せず、失敗したことに悲観しない。ぜひ、  
皆さんには前を向いて自分の進む道を切り拓いてい  
ってほしいと願っています。草原を走る馬のように、  
気持ちを前向きに、健康に気を付け、1日1日を大  
切に積み重ねながら、充実した1年を駆け抜けてい  
きましょう。

## 特別支援教育

1月21日（水）に、中学校区ごとにオンライン  
で「卒業を祝う会」を行います。本行事は、第3回  
小中学校特別支援学級合同学習会として、小・中学  
校の特別支援学級がつながり、卒業を迎える児童生  
徒をみんなで祝いする会です。「記念品贈呈」「卒  
業生からの話」「じゃんけん大会」「卒業生へのメッ  
セージ」などを行い、卒業生としての自覚を高める  
とともに、相手を思いやり、お祝いする気持ちや態  
度を育てることをねらいとしています。

現在、生活や作業学習の授業では、小学6年生へ  
のプレゼント製作に取り組んでいます。「どんなもの  
なら喜んでもらえるか」「どのように渡したら気持ち  
が伝わるか」を考えながら、一人ひとりが心を込め  
て準備を進めています。また、じゃんけん大会の進  
め方やルールについて話し合い、みんなが安心して  
楽しめる方法を自分たちで決めました。相手の意見  
を聞きながら話し合ったり、折り合いをつけたりす  
る姿が見られています。

当日は、これまでの学習や準備の中で育ってきた、  
子どもたちの成長した姿や人との関わりの様子を、  
ぜひ保護者の方にも見ていただけたらと思います。  
卒業生にとっては次のステージへ向かう節目の行事  
となり、在校生にとっては相手を思いやり、気持ち  
を形にして伝える大切な経験となるよう、準備を進  
めています。

## ☆お知らせ☆

◎裏面に「1月の行事予定」を掲載いたします。

◎スクールカウンセラー相談室開室日 1月13日、20日、27日（立花 智子先生）10:30～16:00

◎セクハラ等の相談窓口 小池（教頭）、大村（養護教諭）、政木（教諭・1年）、西山（教諭・2年）、荒木（教諭・3年）

お問い合わせTEL 432-8451

## 12月5日(金)「創立 50 周年記念式典」を開催しました。

12月5日(金)に、市長、市議会議員、教育長、教育委員、学区市議会議員など多くのご来賓をお迎えし、記念式典を盛大に開催することができました。

式典は、生徒による「旭中学校の50年の歩み」の発表や合唱の披露により、温かい雰囲気の中で進行していききました。また、記念講演としてレーシングドライバーの脇阪寿一氏を講師に迎え、「夢に向かって努力することの大切さ」をテーマに生徒参加型の講演が行われ、質疑応答では、生徒からの質問に熱い思いをもって答えていただくなど、大変盛り上がりしました。

半世紀の歴史を振り返り、未来への一歩を踏み出す意義深い一日となりました。

### 1月の行事予定

★は、借り上げバスの運行あり

		行事予定	最終下校			行事予定	最終下校
1	木	元日 冬季休業(～1/6)↑		16	金	全校評議会	★16:30
2	金			17	土		
3	土			18	日		
4	日			19	月		★16:30
5	月			20	火	全校委員会	一般15:00 最終16:30
6	火			21	水	卒業を祝う会(特別支援学級)	★14:35
7	水	始業式 避難訓練 身体測定(2年)	★12:00	22	木	一斉下校	13:45
8	木	身体測定(1年) 第5回実力テスト(3年) 一斉下校	15:00	23	金		★16:30
9	金	身体測定(3年)	★16:30	24	土		
10	土			25	日		
11	日			26	月		★17:00
12	月	成人の日		27	火		★17:00
13	火	学級委員会(帰りの会10分延長)	★16:30	28	水		15:00
14	水	救命講習(2年1組、2組)	★16:30	29	木	新入生保護者説明会 一斉下校	15:00
15	木	職業セミナー(1年) 救命講習(2年3組) 一斉下校	15:00	30	金	一斉下校	★16:00
				31	土		

### ※借り上げバスについて

吉岡・鷹の台方面のバス通学生徒が利用します。

上の表の☆印の日に最終下校時刻に合わせて運行します。運行のない日は、千葉内陸バスを利用してください。

旭中学校入口 バス停 時刻(13:55 15:20 16:40)

「不登校に関する市や県からの情報や相談機関はこちらをご覧ください」

四街道市青少年育成センター ホームページ

<https://www.city.yotsukaido.chiba.jp/smph/kurashi/shisetsu/yakushopub/yseishonen.html>

